

オートクチュールのお風呂

BAINCOUTURE®

NIKKO ORDER MADE BATHROOM

取扱説明書

この度は、バンクチュールをお求めいただきまして
誠にありがとうございます。

商品を快適にご愛用いただくために、ご使用前に
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全に
お使いください。

この取扱説明書と、水栓・機器類の取扱説明書は
必要なときにすぐ取り出せるところに保管して
ください。

取付業者の皆さまへ

この取扱説明書は必ずお客さまにお渡しください。

● 目次

各部の名前 3

- 全体図 3
- 部品図 3

安全上のご注意 4

- 表示マーク、絵表示について 4
- 警告 5
- 注意 6

ご使用方法 8

- はじめに 8
- 壁・床 9
- 浴槽 10
- ジェットバス 12
- 水中照明 12
- マイクロバブル 13
- ドア一般について 14
- スタイリッシュドア 14
- 三枚引戸 15
- ガラスドア 15
- 水栓 16
- カウンター 16
- 照明 17
- タオル掛け・手すり 17
- ランドリーパイプ 17
- 換気扇 17

お手入れ方法 18

- 壁 18
- 天井 19
- 床 20
- 浴槽 22
- ドア一般について 24
- スタイリッシュドア 24
- 三枚引戸 25
- ガラスドア 25
- ガラス片引戸 25
- 水栓 26
- 照明 27
- 鏡 28
- タオル掛け 28
- 手すり 29
- 収納棚 29
- 換気扇 29

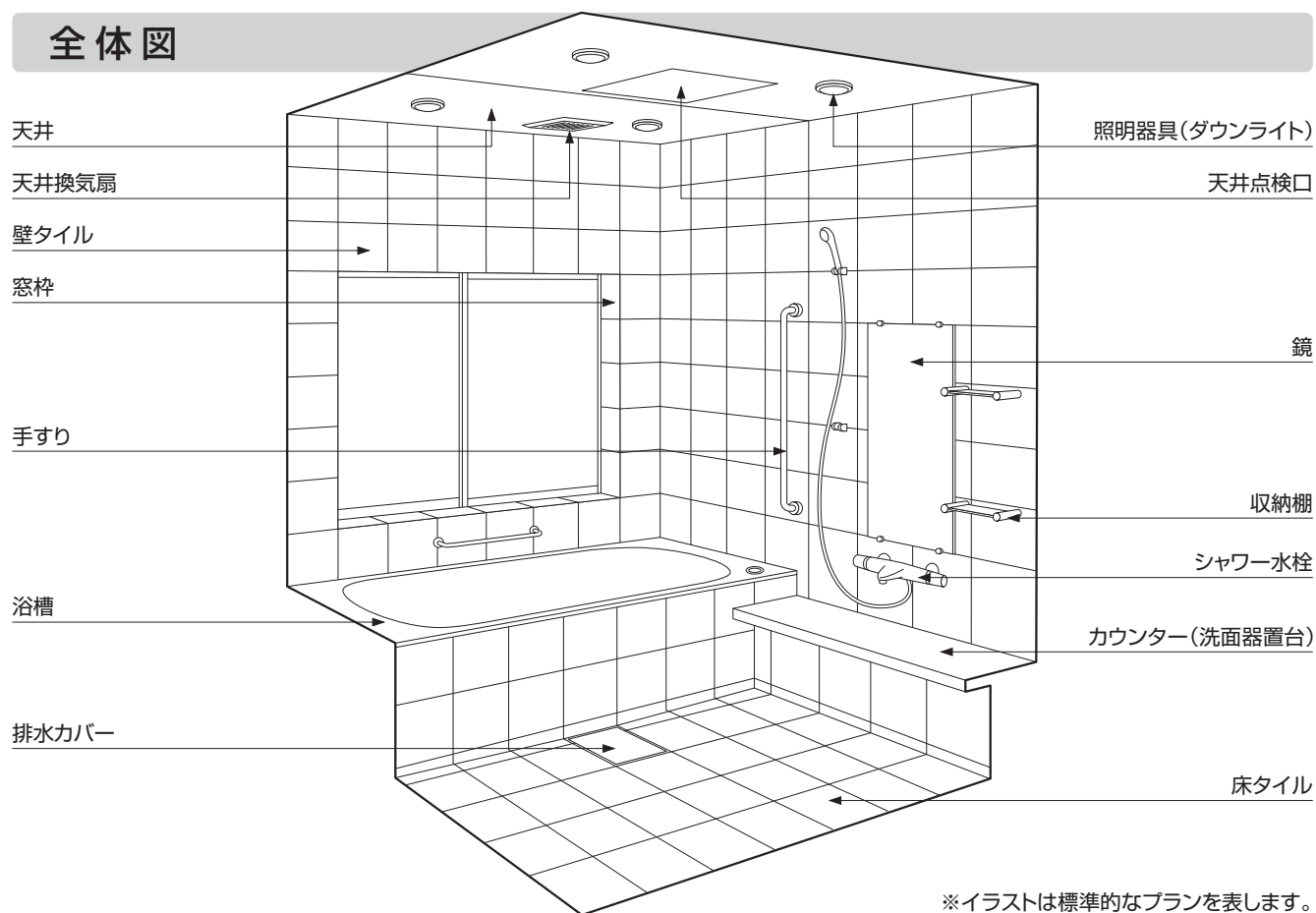
その他 30

- 交換部品 30
- 廃棄時のお願い 30
- アフターサービス規定 30
- 免責事項 30

保証書 31

各部の名前

全体図



※イラストは標準的なプランを表します。

部品図



●安全上のご注意 **必ずお守りください**

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

表示マークについて

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

絵表示について

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」の内容です。
	必ず実行していただく「強制」の内容です。

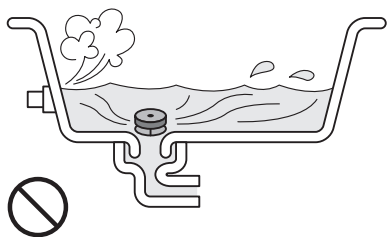
⚠ 警告

空焚きしないでください。

風呂釜をご使用の場合は、排水栓が排水口にきちんと収まっている事を確認してください。

水が漏れていると空焚きとなり、火災および浴槽、風呂釜をいためるおそれがあります。

水は必ず上部循環口より10cm以上入れて風呂釜を点火してください。



幼児や体の不自由な方だけで入浴させないでください。

おぼれたり、ケガ・ヤケドをするおそれがあります。



照明器具にタオルなどを、掛けないでください。

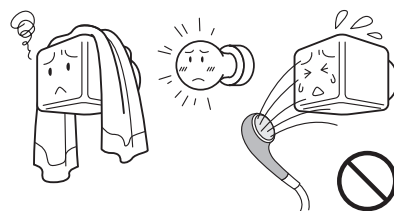
加熱して、火災になるおそれがあります。

照明器具のカバーを外して使わないでください。

感電したり、電球が割れてケガをするおそれがあります。

照明器具には直接水をかけないでください。

漏電や故障するおそれがあります。



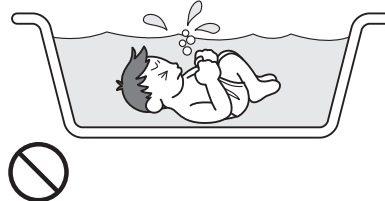
入浴中は浴槽の水を排水しないでください。

排水口に手足や髪などが吸い込まれ、おぼれたり、ケガをするおそれがあります。



浴槽内であばれたり、もぐったりしないでください。

おぼれたり、ケガをするおそれがあります。



風呂ふたの上に体重をかけたり、乗ったりしないでください。

風呂ふたがはずれて、ケガ・ヤケドをするおそれがあります。



ジェットバスご使用时

- 安全カバーが外れたり破損したままで使用しないでください。
- 使用するときは、吸込口や噴射口をふさがないでください。
- お子様だけで、入浴中の場合は運転させないでください。



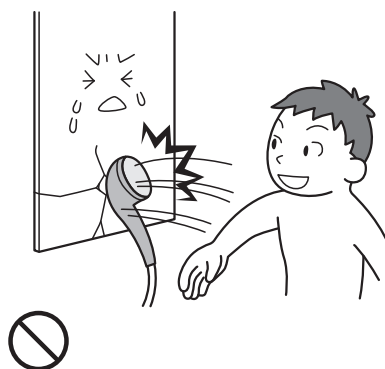
窓に座ったり、乗ったりしない。

破損したり、足をすべらせてケガをするおそれがあります。



鏡、窓ガラスの表面にキズをつけない。

割れてケガをするおそれがあります。キズがついた後、しばらくたってから自然に割れる場合があります。



水栓金具や暖房機などの設備は、それぞれの商品に添付されている取扱説明書、および本体の注意表示に従ってお使いください。

誤った使い方をすると、ヤケドや感電・ケガや故障のおそれがあります。



照明・換気扇のお手入れの場合は、必ず電源(スイッチ)を切ってから行ってください。

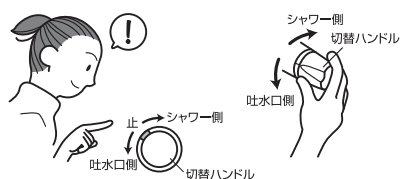
感電やケガをするおそれがあります。



⚠ 注意

シャワー水栓は、お使いになる前に、吐水側・シャワー側を切替ハンドルで確認してからお湯をお使いください。

吐水とシャワーを間違えると、ヤケドをするおそれがあります。



使用後は必ず温度調節ハンドルの目盛を40℃以下に戻しておいてください。

次に使用するといきなり高温のお湯を浴び、ヤケドをするおそれがあります。



シャワー水栓・バス水栓で高温のお湯をお使いの後は、しばらく水を流してください。

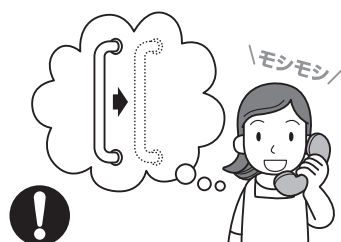
次に使用する際に、水栓内に滞留した高温のお湯が出たりバス水栓の吐水口に体がふれて、ヤケドをするおそれがあります。



水栓によってはシャワー／吐水切替ハンドル、温度調節ハンドルの仕様が異なりますので、水栓機器の取扱説明書をご確認ください。

器具の位置を変えたり、新しく取付ける際は、必ず販売店などに相談してください。

誤った取付けをすると、思わぬ事故や水漏れの原因になることがあります。



温度調節ハンドルはゆっくり回してください。

温度が急上昇することがあり、ヤケドをするおそれがあります。

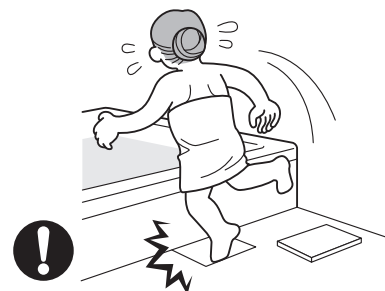
ハンドルの温度位置を確かめた後、吐水してください。

高温のお湯がでて、ヤケドをするおそれがあります。



排水カバーは所定の場所におさめてください。

排水カバーがないと、つまりいて、転ぶおそれがあります。



暖房機や換気扇の運転中はルーバーを外してファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れないでください。

感電やケガ・故障のおそれがあります。



鏡に無理な力や衝撃を与えないでください。

鏡が割れて、ケガをするおそれがあります。



浴槽やカウンターの上に乗って、お掃除や電球交換をしないでください。

不安定な作業になりますので、転倒してケガをするおそれがあります。



浴室の点検口のふたは、設備点検時以外絶対にあけないでください。

フタが外れ、けがや、水漏れのおそれがあります。



鏡に熱湯や冷水をかけないでください。

急激な温度変化は鏡破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。



お手入れのときは必ずゴム手袋等を使用し、手を保護してください。

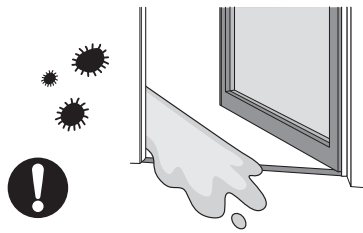
突起部分やすき間等でケガをする恐れがあります。



⚠ 注意

浴槽にお湯を入れた時や、入浴中は、必ずドアを閉めてください。

入口の段差が小さいため、あふれ水が浴室外に漏れたり、湯気もれて、他の部屋に不具合(かび、壁紙の剥がれなど)が生じるおそれがあります。



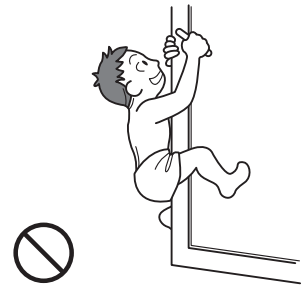
浴槽からお湯を勢いよくあふれさせないでください。また、ドア排水フィルターやドアの枠と障子、およびレールと障子の間にいきおいよく水をかけないでください。

入口の段差が小さいため、あふれ水が浴室外にもれて、他の部屋に不具合(カビ、壁紙の剥がれ、床材のいたみなど)が生じるおそれがあります。

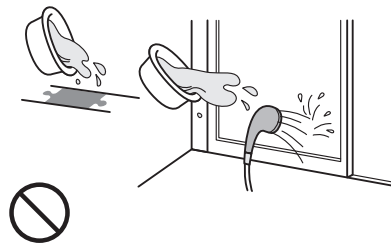


ドアのハンドルにぶらさがらないようにしてください。

ころんでケガをしたり、ドアが壊れるおそれがあります。



浴室内は石鹼液などですべりやすくなるので気を付けてください。



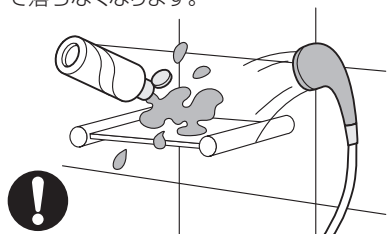
浴槽に無理な力をかけないでください。

ヒビが入って、水が漏れたり、けがをするおそれがあります。



化粧品などが、製品に付着した場合はすぐにきれいに洗い流してください。

クレンジング剤・整髪料などが付着したまま放置すると、製品が変色するおそれがあります。特に染髪料(ヘナ)は着色して落ちなくなります。



以下の水や入浴剤は使わないでください。

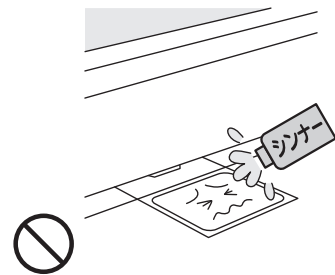
- 水道水以外
- 硫黄系、酸・アルカリ系の入浴剤
- 溶剤、オイル、アルコールを含む入浴剤
- 粉末でお湯に溶けにくい入浴剤

浴槽、床、カウンター表面の変色やパッキン、目地材やゴム部品を傷め、漏水の原因となります。



排水口にシンナーなどの溶剤を流さないでください。

排水部分が損傷して水漏れの原因になることがあります。



風呂ふたは必ず浴槽に合ったものをお使いください。

フタが外れて、ケガやヤケドをするおそれがあります。



カウンターや洗面器置台にすわったり、乗ったりしないでください。

すべったり、転倒などによりケガをするおそれがあります。



●ご使用方法

はじめに

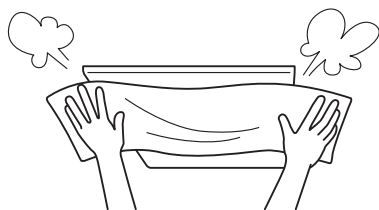
システムバスルームは、正しいご使用と簡単なお手入れでいつまでも美しく、安全・快適にお使いいただけます。お手入れが悪いと付着して汚れが取れなくなったり、カビや悪臭が発生するおそれがあります。また、ご使用方法・お手入れ方法を誤りますと製品をいためたりします。安全に正しくお使いいただけるために、必ずお読みください。

■換気についてのお願い

入浴後、必ず浴槽に風呂ふたをし、換気扇を回したり、窓を開けたりして湿気を十分に取り除いてください。湿気を取り除かないと、天井や壁に水滴が発生しやすくなります。また、カビや悪臭の発生の原因および耐久性にも影響するおそれがあります。

換気扇や暖房機の吸込口をタオルなどでフタをしないでください。

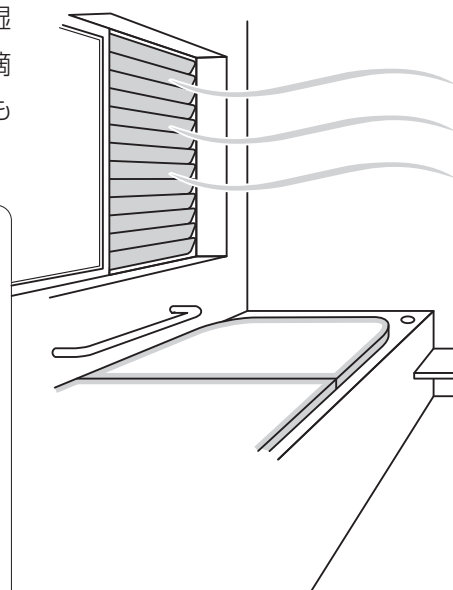
故障の原因となります。



入浴中や貯湯、入浴直後は浴室のドアを必ず閉めてください。

※浴室外に蒸気や水が漏れ、家財などをぬらす原因となります。

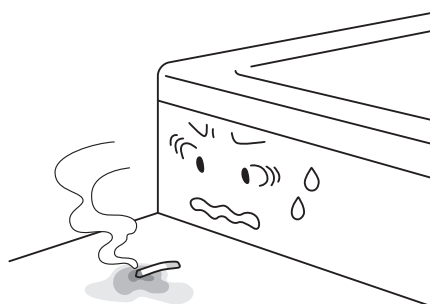
※ドアがきちんと閉まった状態でも、シャワーなどで勢いよくドアのすき間に散水すると外へ漏れることがあります。



■火気使用についてのお願い

浴槽・壁・床・カウンターなどに、タバコなどの火気を落としたり、近づけたりしないでください。火事、焼けこげなどの原因になります。

また、キャンドルやお香などが原因で発生した浴室内での事故や損害について、当社は一切の責任をおい兼ねます。ご使用の際は十分にご注意の上、自己責任においてご使用ください。



壁・床

⚠ 注意

❌ 壁に穴をあけたり、釘打ちなどはしないでください。

❌ 目地材(またはコーキング材)が切れたり、浮いたままでは使用しないでください。

漏水の原因となります。



❌ 壁・床・天井・窓枠などの継目部分には、漏水を防ぐため目地材(またはコーキング材)がうたれていきます。はぎ取ったり、キズつけないでください。

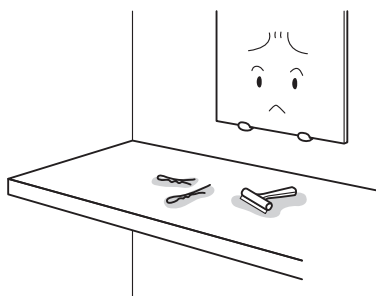
漏水の原因となります。



⚠ 注意

❌ ヘアピン・カミソリの刃などを放置しないでください。

サビが付着して取れなくなる場合があります。



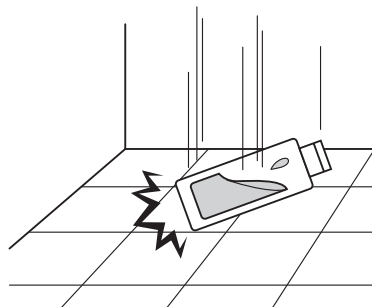
床タイルは滑りにくいよう、表面加工が施されています。そのため一部に水滴が残り、乾燥に時間がかかる(場合によっては1日以上)ことがあります。

床に残った大きな水滴は、入浴後使い終わったタオルなどでふいておくと乾きやすくなります。乾き残りがあると汚れが付着して、落としにくくなる場合があります。



重いものや硬いものを落とさないでください。

キズの原因となります。



天然石について

- 石の色、模様は様々でキズ・クラックに見間違いますが、これは自然の風合で異常ではありません。
- 石材は吸水性があり、時間の経過に伴い、色ムラが出たり、光沢が無くなる場合があります。

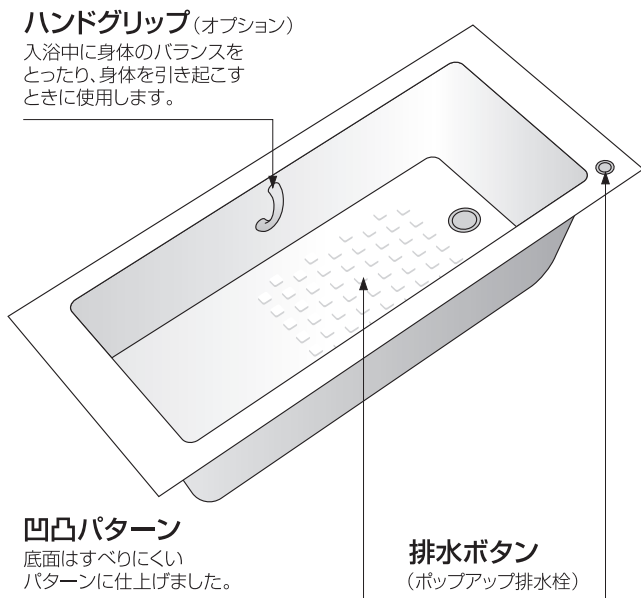
陶器質タイルについて

陶器質タイルには、元来若干の吸水性があり、水を吸い込むと部分的に変色して見えることがありますが、これは異常ではありません。

目地について

壁床の目地は水を吸って色ムラの様に見える場合がありますが、止水性など構造上、問題がありません。

浴槽（ニッコーオリジナル浴槽の場合） ニッコーオリジナル浴槽以外の場合、別冊の取扱説明書をご覧ください。



⚠ 注意

浴槽の出入りの際、あわてると転んでけがをするおそれがあります。

浴槽本体について

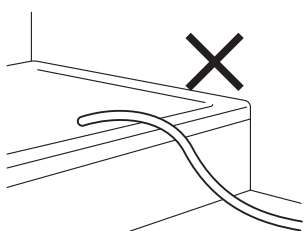
■熱湯を直接入れない

浴槽表面に直接60℃を超えるお湯をあてないでください。浴槽の温度が高温になり、表面の変形や著しい荒れ・変色・退色をおこすおそれがあります。



■浴槽の上にビニールホースなど樹脂製品を長時間置かないでください。

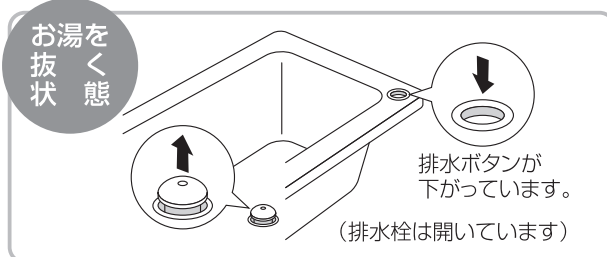
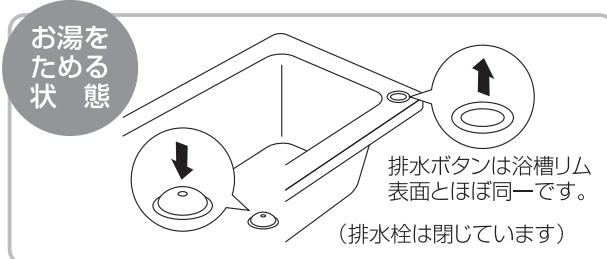
塩ビ、ゴムなど、材質によっては浴槽を傷める原因となります。



ポップアップ排水栓

ポップアップ排水栓は浴槽フランジにあるボタンを押し、開閉してください。

- 排水ボタン部に異物などが入らないようにご注意ください。
- 排水栓に異物が入ったり、毛髪や湯アカなどがたまった場合は、取り除いてください。
- 排水栓が開いている時、排水栓を足で踏んだり、手で押さえないでください。開閉が悪くなったり、止水がきかなくなり、水位が下がるなどの不具合が起きるおそれがあります。



- 排水時間は参考値で7～8分程度かかります。場所によっては配水管経路が異なるため、時間が長くなることがあります。

風呂ふた

浴槽背もたれ側の壁に風呂ふたフックが付く場合があります。入浴するときは風呂ふたをフックに掛けてください。

⚠ 注意

風呂ふたフックにもたれたり、無理な力をかけないでください。破損の原因となります。

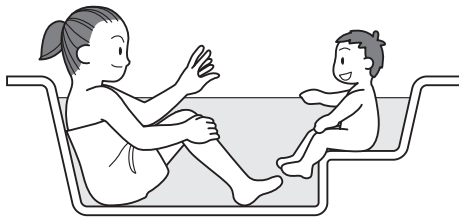
浴槽（ニッコーオリジナル浴槽の場合） ニッコーオリジナル浴槽以外の場合、別冊の取扱説明書をご覧ください。

半身浴ベンチ

半身浴ベンチの付いた浴槽は、さまざまな入浴が楽しめます。

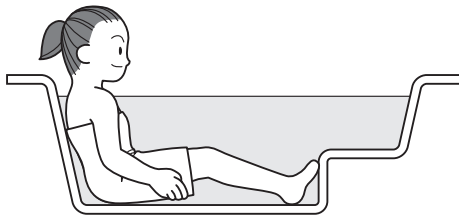
■お子様用の椅子として

親子で入浴するとき、小さなお子様を座らせることができます。



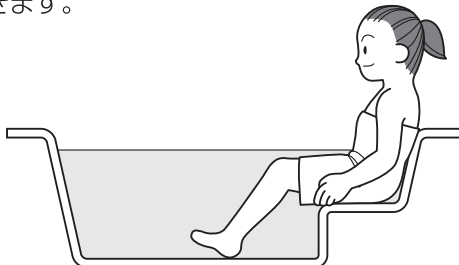
■身体のすべりを防ぐ足止めとして

ステップが足止めとなり、身体が浴槽にすべり込みにくくすることで、お年寄りや身体の小さなお子様でも安心して入浴できます。



■半身浴を楽しむために

ステップに座れば半身浴に。半身浴は、下半身だけお湯につかる入浴法です。全身浴に比べ、水圧による身体への負担も少なく、長時間入浴することで足先や手先など冷えやすい部分の血行を良くすることができます。



⚠ 注意

ベンチの段差に注意して入浴してください。
つまずいてケガをするおそれがあります。

入浴剤

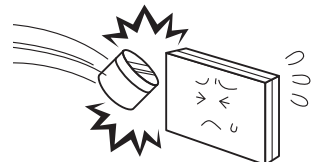
⚠ 注意

- ❗ 入浴剤を入れると浴槽内が見えにくくなったり、滑りやすくなったりします。使用時は足元にご注意してください。
- ❌ イオウ分の入った入浴剤は使用しないでください。浴槽や配管部などをいため、水漏れすることがあります。

リモコン

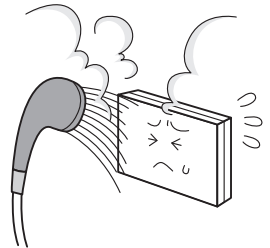
■リモコンに衝撃を与えない

破損してケガをするおそれがあります。

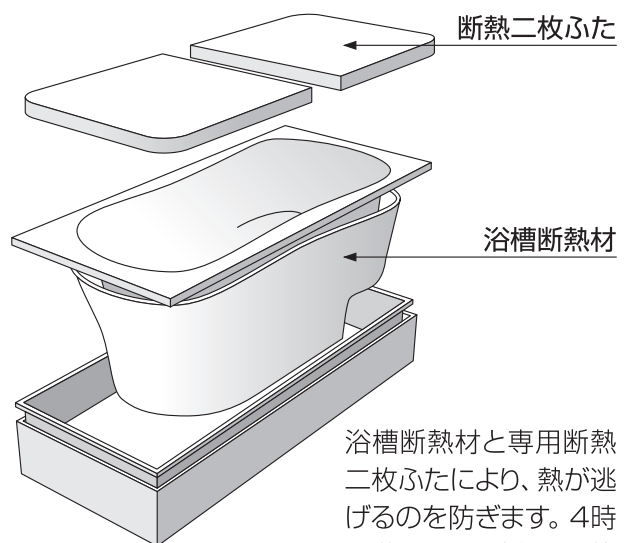


■リモコンに熱湯をかけない

変型したり、変色、退色をおこすおそれがあります。



高断熱浴槽



浴槽断熱材と専用断熱二枚ふたにより、熱が逃げるのを防ぎます。4時間後の湯温低下は約2.5℃と経済的です。

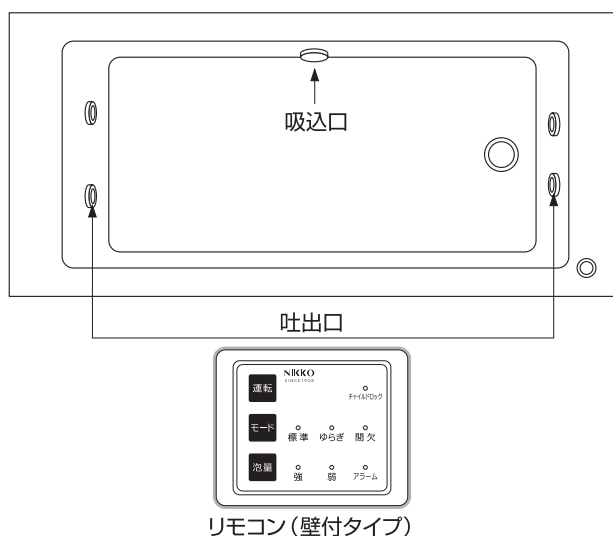
※JISA5532の試験方法による（参考値）

浴槽（ニッコーオリジナル浴槽の場合） ニッコーオリジナル浴槽以外の場合、別冊の取扱説明書をご覧ください。

ジェットバス（4穴タイプ）

心地よいジェットの気泡と噴流が心身の疲れを癒します。（内蔵型・強弱調整・間欠・ゆらぎ機能付）

* ホテルや入浴施設等業務用と比較すると、噴流は若干弱くなります。



警告

- 安全カバーが外れたり破損したままで使用しないでください。
- 使用するときは、吸込口や吐出口を手・足やタオルなどでふさがないでください。
ポンプの故障の原因となります。

- 浴槽内にもぐらないでください。
- お子様だけで入浴中の場合は、運転させないでください。

髪や身体の一部が吸い込まれて、おぼれたりケガをするおそれがあります。

- 化粧カバーやフィルターに強い力を加えないでください。

化粧カバーやフィルターが破損し、ポンプが運転しなくなる可能性があります。



水中照明

1 水中照明をつける。

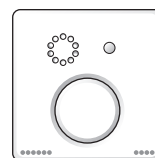
メインスイッチを押すと水中照明が10色変化して点灯します。浴室の照明は減光します。

- * 浴槽側面のLED照明から光が差し込み、まるで水の色が変化しているような入浴を楽しめます。
- * スwitchの中央部分を軽く押してください。強く押したり、連打すると反応しないことがあります。

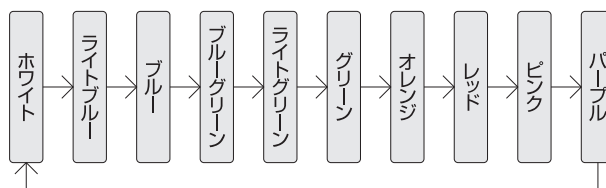
2 好きな色を選択する。

お好きな色のとき、メインスイッチをもう一度押すと選択した色で固定します。

- * LED発光は10色あり、色の切り替わりはグラデーション変化し、お好きな色で固定できます。



リモコン（壁付タイプ）



3 水中照明を消す。

メインスイッチをさらにもう一度押すと、水中照明が消えます。

- * 水中照明点灯中、スイッチ操作が約10分間一度も行われなかった場合、切り忘れ防止のため自動的に水中照明が消えます。

◎品質保証のために要求される保管、使用条件

使用周囲温度：0～45℃（ただし氷結しないこと）

使用周囲湿度（本体・スイッチ）：30～100%RH（ただし結露しないこと）

使用周囲湿度（制御ボックス）：30～90%RH（ただし結露しないこと）

使用雰囲気：腐食性ガスの無いこと

保管及び使用場所（制御ボックス）：屋内及びびり、埃の多い場所では使用しないこと

注意

水中照明の照射部に衝撃を与えない。

破損して、ケガをするおそれがあります。

水中照明の照射部に熱湯をかけない。

変形したり、変色、退色をおこすおそれがあります。

浴槽（ニッコーオリジナル浴槽の場合） ニッコーオリジナル浴槽以外の場合、別冊の取扱説明書をご覧ください。

マイクロバブル

⚠ 警告

- 吐出口に手や異物を差し込まないでください。
- タオル等流れる恐れがある物は、浴槽内に持ち込まないでください。
- 浴槽に入る時及び、出る時は事故防止の為、必ず運転を停止してください。
- 長い髪の方は、髪を垂らした状態で入浴はしないでください。

• マイクロバブルをご使用できない方

- 泥酔者
- 睡眠薬を使用されている方
- 心臓疾患のある方
- 体力の弱っている方
- 高血圧の方
- ペースメーカーを装着されている方

- 故障・損傷・異常時は使用しないでください。
漏電による感電の危険性があります。

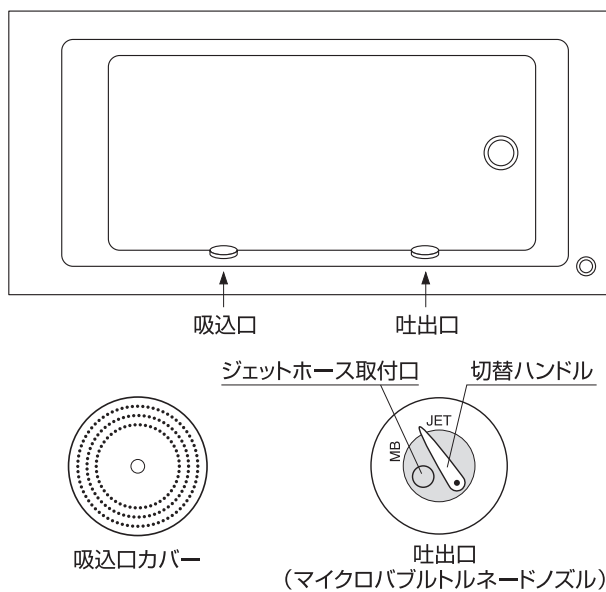


⚠ 注意

- 水道水以外（温泉水、入浴剤入りなど）で使用しないでください。腐食や変色する可能性があります。
- 吸込口や吐出口を塞がないでください。機器の性能を十分に発揮することができません。
- 本製品に蛇口より出る熱湯を、直接かけないでください。本製品が変形して故障の原因になります。
- 本製品は濾過機能を持ちません。雑菌繁殖防止のため浴槽のお湯は毎日交換してください。
- 天井裏の電源ボックスのファンが回り音が鳴ることがありますが、冷却しているので異常ではありません。
- 運転中に追い焚きをすると泡が消えることがあります。

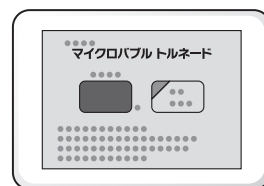
運転準備

お湯が適正にたまっているか確認してください。
（吸込口、及び吐出口部が確実にお湯につかっていること。）



運転方法

- ① 操作リモコンの運転/停止を押すと運転を開始します。
もう一度押すと停止します。
- ② 運転中は、運転残り時間が表示されます。
（15分→0分のカウントダウン）
- ③ 運転スイッチを押し運転を開始してから、15分経過すると自動で停止します。
- ④ 切替ハンドルで、マイクロバブル（MB）とジェット（JET）の切替えができます。
（MB⇄JET）



リモコン（壁付タイプ）

⚠ 警告

操作リモコンは防水加工となっていますが、強制的に水やお湯をかけないようにしてください。

⚠ 注意

切替ハンドルでMBまたはJETに切替え時は、運転を停止してください。
機器破損の恐れがあります。

- 湯温は38～40度くらいが適温です。
（温浴効果がありますので、普通の入浴温度では熱すぎます。）
- 吸込口を背中や足で塞がないでください。

ドア

ドア一般について

⚠ 注意

- ❗ **ドアはきっちりと閉まった状態でご使用ください。**
水が浴室外にもれるおそれがあります。
- ❗ **ドアに強く水をかけないでください。**
- ❗ **ドアにもたれかからないようにしてください。**
ドアが広がって、隙間から水が脱衣室側に漏れるおそれがありますので注意してください。
- ❗ **ドアは静かに開閉してください。**
手や足をはさまれて、ケガをするおそれがあります。
- ❗ **素肌での取り扱いになりますので、突起物には気をつけてください。**
- ⊘ **ドアに体重をかけたり、ハンドルにぶら下がったりしないでください。**
思わぬ事故につながります。
- ⊘ **ドアは飛散する水を防ぐためのものです。ドアに直接水をかけないでください。**
浴室外に水が漏れ、家財などをぬらす原因となります。

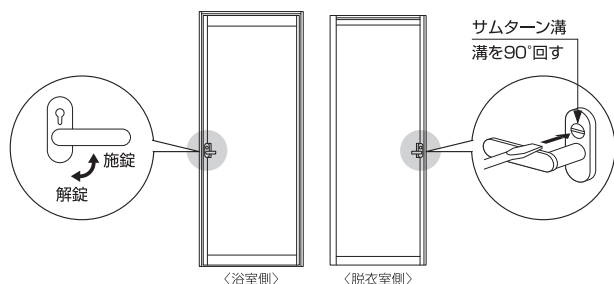
飛散防止フィルムの耐久性について

飛散防止性能は徐々に劣化します。使用環境にも影響を受けますが、日本ウインドウ・フィルム工業会の指針では10年以上経過したフィルムについては貼り替えを推奨しています。(スタイリッシュドア・ガラスドア)

スタイリッシュドア

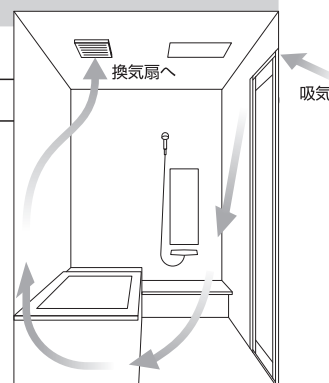
ロックについて

浴室側からの施錠はツマミを横向きにし、解錠は下向きにします。浴室から出る際にドアを閉めるときは、ツマミを解錠状態にしてください。非常時に脱衣室から解錠するとき、溝にマイナスドライバーやコインなどを差し込んで90°回してください。



ガラリについて

換気扇の負圧により、自動的に換気ガラリが開き、図のような流れで換気扇へ向かいます。

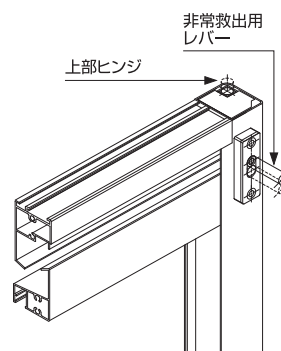


ドアの取り外し方・取り付け方

入浴中の方が倒れてドアを開けられなくなった場合などに取り外すことができます。緊急時以外は、絶対取り外さないでください。

■ドアを取り外す時

- ① 脱衣室側の吊り元上部にある『非常救出レバー』を押し下げるとヒンジピンが引き込み、ドアが外せます。
- ② ドアを持ち上げ、下の軸部を外します。

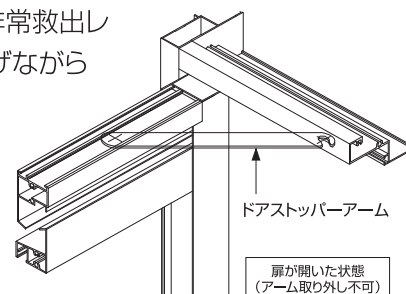


⚠ 注意

- ❗ **ドアを外す際は、ハンドルを持っておこなってください。**
ドアが浴室側に倒れて危険です。

■ドアを取り付ける時

- ① ドアを持ち上げ、下の軸部をはめる。
- ② 浴室に入り、『非常救出レバー』を押し下げながらドアを吊り込み、ヒンジピンをヒンジ受けに差し込んでください。



⚠ 注意

- ❗ **軸部は上下とも確実にはめる。**
確実にはめないと、使用中にドアが外れて思わぬケガをするおそれがあります。取り付け時にしっかりとご確認ください。

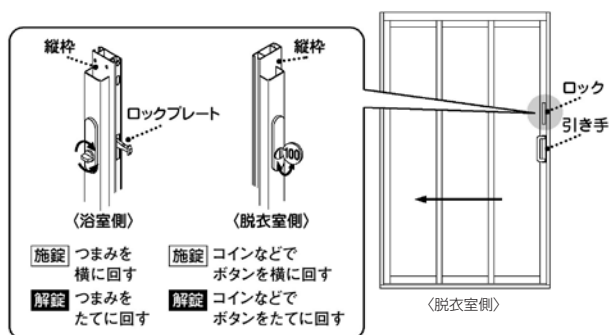
ドア

三枚引戸

ロックについて

- つまみを回すとロックがかかります。
- 反対に回してロック解除になります。

* 脱衣室側からロック解除する場合はコインなどでスリットに差し込んで回転して下さい。



ガラスドア

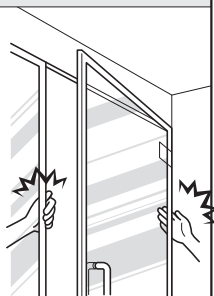
開閉について

押棒を持って開閉してください。
ロックが掛からない構造ですので、
換気扇運転時などの負圧でドアが
バタつく場合があります。



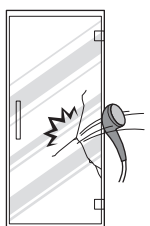
⚠ 注意

- ❗ ドアの開閉時に、手や足のゆびをはさまないよう注意してください。



- ❌ ガラス製品ですので、固い物等をぶつけたり無理に力を加えないでください。

ガラスが破損する可能性があります。

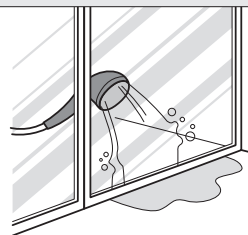


通気部について

ドア上部に換気用の通気部があるため、湯気が若干、脱衣室側に漏れる場合があります。

⚠ 注意

- ❌ 閉まりきった状態では通常のドアと違いガラスドアがゴムパッキンに軽くあたっているだけのため、シャワーなどを直接かけた場合、洗面側へ水圧で飛び出すことがありますので注意してください。
- ❌ 満水状態の浴槽から、お湯が一気にあふれるような入浴の仕方はしないでください。



水栓・カウンター

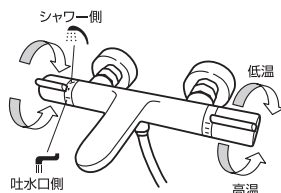
下記は代表的な例です。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

シャワー水栓

■開閉・切換ハンドル

●開閉及び水量調整／開閉・切換ハンドルを回すことにより、バルブの開閉及び水量調整を行うことができます。

●シャワー切換／開閉・切換ハンドルを右に回すことにより、シャワーの切換を行うことができます。



■温度調整ハンドル

●温度調整／温度調整ハンドルを回すことにより、吐水温度の調整を行うことができます。

●熱湯を出す場合(安全ボタン)／やけど防止のため42℃(38℃)付近でロックするようになっています。温度調整ハンドルの安全ボタンを押して、左に回すことにより、42℃(38℃)以上の高温をご使用いただけます。

⚠ 注意

❗ 吐水やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。

高温の湯が出てヤケドをするおそれがあります。

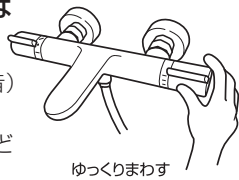
❗ 高温の湯をお使いの時には、吐水口やシャワーホースは高温になっています。金具の表面に直接、肌を触れないようにしてください。

ヤケドをするおそれがあります。



⊘ ハンドル操作の急閉止はしないでください。

※ウォーターハンマー(衝撃音)が発生することがあります。
※配管から水漏れし、家財などをぬらす原因となります。



⊘ 温泉水は使用しないでください。

※めっきの腐食やサーモスタットの故障の原因になります。

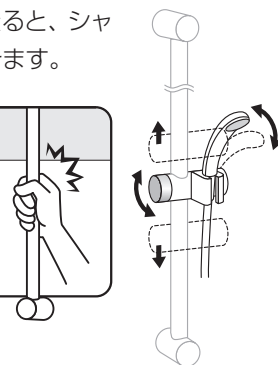
- 吐水量が少ないと給湯器が着火しないことがありますので、ハンドルはできるだけ全開でご使用ください。
- シャワーの種類、水圧など条件によって、弱く感じる場合があります。

スライドバー

ハンドルをゆるめる、または握ると、シャワーをお好みの高さに調節できます。

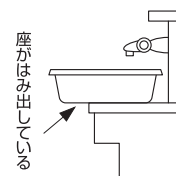
⚠ 注意

スライドバーに無理な力を加えないでください。破損や漏水の原因となります。



カウンター(洗面器置台)

- 重くてかたいものをカウンター面や洗面器置台上面に落としたりたたいたりしないでください。傷が付いたり、破損するおそれがあります。
- 洗面器は台からはみ出さない程度の大きさのものをご使用ください。落下するおそれがあります。洗面器の裏面にゴムのついたものは、すべりにくくおすすめです。
- 洗面器置台は、ふろいすに腰かけた姿勢で身体を洗ったり洗顔がラクに行えます。

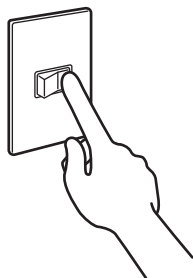


照明・タオル掛け・手すり・ランドリーパイプ・換気扇

照明

●点灯したいとき

脱衣室にある電源スイッチを押すと、ダウンライトやブラケット照明が点灯します。



⚠ 注意

❌ 照明カバーは確実に取り付けられた状態でご使用ください。

落ちて、ケガをするおそれがあります。

❌ 照明カバーに硬いものをぶつけたり、たたくなどの衝撃を加えないでください。

破損してケガをするおそれがあります。

タオル掛け・手すり

タオル掛け・手すりなど器具類にゆるみ、ガタツキがある場合は、そのまま使用せず、お買い求めの販売店もしくは弊社お客様センターへご相談ください。(破損やケガの恐れがあります。)



⚠ 注意

❗ タオル掛け・手すり・収納棚などにぶらさがったり、踏み台にしたりしないでください。

はずれてケガをするおそれがあります。

❗ 手すりは石鹸のついた手でつかまらないでください。

手がすべり、転倒してケガをするおそれがあります。



ランドリーパイプ

●ランドリーパイプは浴室の壁に付いているブラケットに確実にはめてください。

●総重量が10kgを超えるものを掛けしないでください。

●ランドリーパイプに金属製ハンガーを掛けしないでください。パイプが変色(もらいさび)することがあります。

⚠ 注意

❗ 収納棚・ランドリーパイプ等にお子様がぶら下がらないようにしてください。また、ランドリーパイプがタテに収納されている場合、持って立ち上がったり、力をかけないでください。

転倒などによりケガをするおそれがあります。



換気扇

詳しくは換気扇の取扱説明書をご覧ください。

脱衣室にある電源スイッチを押して換気扇を操作します。

●入浴中

換気運転を停止することをお勧めします。

* 入浴中に換気運転をする場合、フロントカバーから水滴が落ちてくる場合があります。また、ドアの通気部分からの冷たい空気ににより肌寒く感じる場合があります。

●入浴後

カビを生えにくくするため、入浴後は換気運転することをお勧めします。浴室内に水残りがある場合は、タオル等でふきとってください。浴槽に湯水がある場合は、湯水を抜くかフタをしてください。

●お手入れ方法

壁

浴室は人の身体から出る皮脂や石けんカスやカビ等、さまざまな汚れが付しやすい場所です。汚れは放っておくと、取れなくなることもあります。毎日のお手入れと定期的なお手入れをこころがけましょう。

⚠ 注意

❗ 酸性系の洗剤を使用する場合は、保護具を着用の上、浴室内を換気してください。使用後は洗剤が残らないよう水でよく洗い流してください。酸性系の洗剤が付着すると器具を傷めることがあります。

⊘ 酸性系の洗剤と漂白剤等の塩素系洗剤は一緒に使用しないでください。

⊘ クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸、アンモニア、苛性ソーダなどの薬品は使用しないでください。

キズ、変色などの原因になります。また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでお止めください。



カビと防カビ方法

- 黒カビ(クラドスポリウム、アスペルギルス)、すすカビ(アルテルナリア)、青カビ(ペニシリウム)、赤カビ(フサリウム)などが代表的なカビの種類です。これらのカビ菌は空気中に浮遊しており、カビが繁殖しやすい条件がととのえば、どんなものにもカビが繁殖するおそれがあります。
- カビが繁殖しやすい第一の条件はカビ菌の栄養素があることです。鉱物と金属以外の全てがカビの栄養素となりますが、特に分解しやすい炭水化物やたんぱく質をカビは好みます。浴室では、塵や垢そして石鹸汚れなどが栄養素となりますので、こまめなお手入れでカビの栄養素を遮断することが効果的なカビ防止方法です。

- 湿度が高いほど、カビは繁殖しやすく、25℃前後の温度とpH中性がカビの好む条件です。浴室の換気や乾燥にこころがけ、湿気をとりはらうことが最も手軽で効果的な防カビ方法です。

もし、カビが生えてしまったら

お掃除でカビ以外の汚れを落とし、浴室が乾いているときに…

- ① ゴム手袋、マスク、保護メガネ等を着用します。
- ② 浴室のドアを閉めて窓を開けるか、換気扇を回します。
- ③ カビが生えている場所に、次亜塩素酸系の漂白剤で漂白します。次亜塩素酸系の漂白剤が入手できない場合は、市販のカビ取り剤や洗濯用、あるいはキッチン用漂白剤をお使いください。
- ④ しばらくおいて水で洗い流します。

* 漂白剤やカビ取り剤・防カビ剤を使用する場合は、必ずその説明書をよく読んで、正しくお使いください。

* 床にカビ取り剤などが付着すると変色するおそれがありますので、シートなどで床を保護してください。

* カビ取り剤は長時間放置したり、洗剤の洗い残しがないようにしてください。

* カビの上に汚れが付いていたり、ぬれているとカビ取り剤の効果が低下します。



壁・天井

タイルの目地

壁タイルの目地材は、汚れの付着しにくい「スーパー
クリーンバス・トイレ」を採用していますが、必ずしも
カビが発生しない訳ではありません。少なくとも週
1回は布またはスポンジに浴室用中性洗剤をつけて、
目地部の汚れをふきとってください。

浴室は湿気と乾燥の繰り返しにより、タイルと目地
材の収縮率の違いから部分的に肌別れのようなヒビ
が発生する場合がありますが、漏水することはなく、
躯体及びシステムバス本体に悪影響を及ぼすことは
ありません。



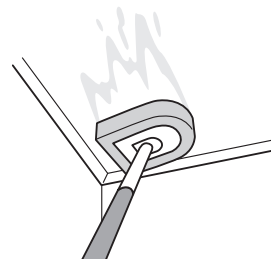
⚠ 注意

❌ 目地材（またはコーキング材）を硬いもの
でこすらないでください。

切れたり、はがれて漏水するおそれがあります。

天井

天井のお手入れには、柄付
スポンジが便利です。汚れ
が落としやすい素材を使用
していますので、たいてい
の汚れはスポンジと浴室用
中性洗剤で落とせます。



天井点検口

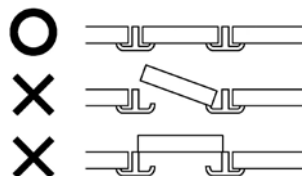
⚠ 注意

❌ 点検口は電気配線や配管関係などに異常
が起きた場合、開けて点検・修理するた
めのものです。ご自身で開けたり、天
井裏に物などを置かないでください。

火災・感電や漏水の原因となります。

❗ 点検口がしっかりと取り付けられていることを
確認してください。

落下して、ケガをするおそれがあります。



床

床にこびり付いた汚れはスポンジでこすり落とします。

- 浴室を使用した後、こまめに床面の塵や垢、そして石鹸分を洗い流すことと、その洗いを床に残さないことが、汚れの防止には効果的です。特に白など明るい色の目地をご使用の場合や黒っぽい暗い色のタイルをご使用の場合は汚れが目立ちやすいので、こまめなお手入れが肝心です。
- 床タイルの表面は滑りにくいように凹凸仕上がりになっていて水が残りやすいため、乾いた布等でふきとります。
 - *水洗いもしくは市販の「お風呂用洗剤」での日常のお手入れをしてください。
 - *水道水中の無機物が長期にわたって床面にこびりついてガンコな汚れとなりますので、こまめなお掃除が大切です。



⚠ 注意

- ❌ 目地やコーキング材を硬いものでこすらないでください。
 - *コーキングは、切れたり、はがれて漏水するおそれがあります。
 - *タイル目地は、切れても下に防水パンがあるため、漏水しません。
- ❗ タイルに割れ、欠け、キズが生じた場合は、修理を依頼してください。
 - *そのまま使用するとケガをするおそれがあります。
 - *弊社にて、有償修理を承ります。
- ❗ 酸性系の洗剤を使用する場合は、保護具を着用の上、浴室内を換気してください。使用後は洗剤が残らないよう水でよく洗い流してください。酸性系の洗剤が付着すると器具を傷めることがあります。

❌ 酸性系の洗剤と漂白剤等の塩素系洗剤は一緒に使用しないでください。

ガンコな汚れ

水道水に含まれるシリカスケールと呼ばれる珪酸分やマグネシウムおよび石灰分などの微量な無機質の不純物が、少しずつ長期にわたって床面の塵や垢そして石鹸分などを取り込んで強く固まると、洗い落とすのが難しくなります。こまめに水滴を拭き取るようにしてください。

洗い場の床勾配及び溝の排水について

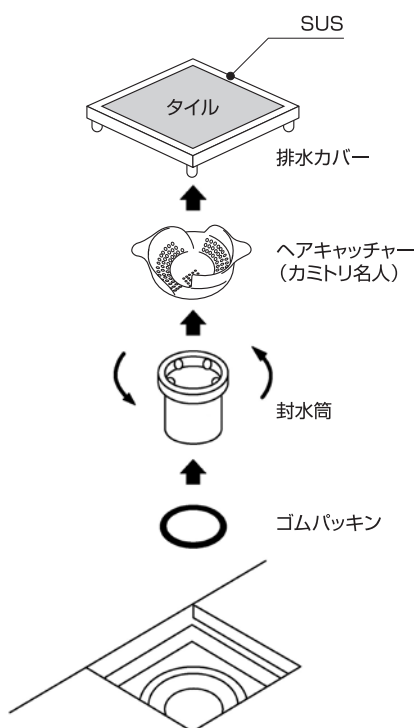
洗い場床はシステムバスの構造上、緩やかな勾配を特徴としております。転倒などの安全性を配慮して床のタイルは凹凸のある仕上がりになっています。湯水の流れが緩やかで排水時間が若干かかりますが特に問題はありません。シャンプー等の泡は粘着性があるため湯水が流れても部分的に取り残されてしまうことがあります。最後にシャワーで洗い流してください。



床

排水トラップ

- 排水トラップ内に物がつまりますと、排水能力が低下し、床面に水があふれたり、水漏れの原因にもなりますので、ときどき掃除をして髪の毛やゴミを取り除いてください。
- ヘアキャッチャー(カミトリ名人)に髪の毛やゴミが溜まり過ぎると排水が悪くなり、排水あふれや汚れ、悪臭などの原因となります。こまめなお手入れを行ってください。



⚠ 注意

カミトリ名人や封水筒を取り外した後は、必ず元通りに付けてください。

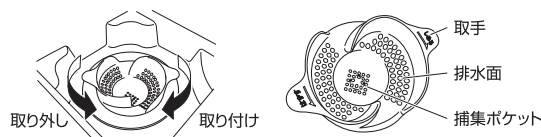
トラップの封水がとれず、悪臭がするおそれがあります。

排水トラップの水(封水)が蒸発等により減少、または無くなっている場合は、排水トラップに水をためてください。

排水トラップの水(封水)が無くなると臭気・害虫の侵入やガスにより金属・メッキ部品のサビの原因となります。

●取り外しと取り付け

左に回すと取り外し、右に回すと取り付けができます。ヘアキャッチャーの取手上面に回す方向が表示されています。



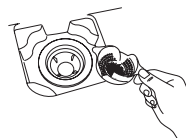
●髪の毛の捨て方(手順)

- ①排水面の上に髪の毛が溜まっている場合は、強めのシャワーをヘアキャッチャーに近づけて散水し、水圧を利用して髪の毛を流してください。大部分の髪の毛は捕集ポケットに流れ落ちますので、手を触れることなく髪の毛をまとめることができます。

※「お湯」でのシャワー水圧が弱い場合は、「水」でのシャワー散水を行うと、より効果的に髪の毛をまとめることができます。



- ②ヘアキャッチャーを取り外します。



- ③取手を持ってヘアキャッチャーを裏返し、ゴミ箱の縁やティッシュペーパー等を敷いた浴室の床面などに、反対側の取手部分を「コツン、コツン」と数回軽く打ち付けると、捕集ポケットに集まっている髪の毛が落ちてきます。

※溜まった髪の毛の量が少ない場合など、髪の毛が落ちにくい時は、少し強めに打ち付けると落ちやすくなります。



●洗浄方法

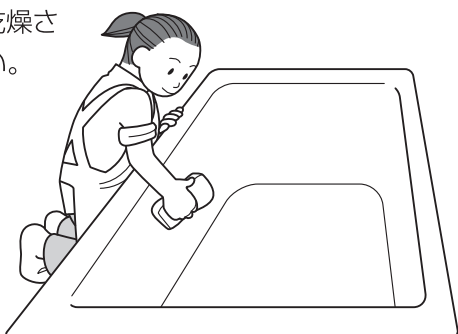
- 中性洗剤を用いてスポンジ等のやわらかいもので洗浄し、洗剤を水で十分に洗い流してください。
- 排水溝の中など、洗にくい所は、歯ブラシ等を用いると洗いやすくなります。
- 本体やパッキン劣化の原因となりますので、塩素系カビ取り剤・漂白剤・ヌメリ取り剤等のご使用は控えください。

浴槽

ニッコーオリジナル浴槽以外の場合、別冊の取扱説明書をご覧ください。

入浴後の湯を放置すると、浴槽の内面に白い汚れが付いて落ちにくくなります。浴槽や風呂ふたを長くきれいに使うため入浴後はできるだけすみやかに排水、お掃除をしてください。

柔らかい布かウレタンスポンジに「中性」の表示のある浴槽用洗剤をつけて洗い、その後、水でよく洗い流し、乾いた布で水分をふきとってください。風呂ふたはよく乾燥させてください。



⚠ 注意

❌ お手入れの際は、次のものを使わないでください。

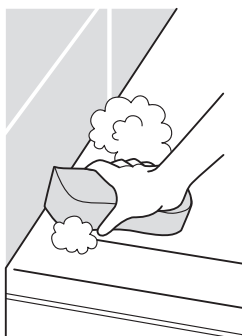
- 「酸性」表示の洗剤
- 「アルカリ性」表示の洗剤
- 固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤
- シンナー・アセトンなどの溶剤
- クレンザー（粉末や研磨力の強いもの）
- 薬品（塩酸）
- みがき粉
- ネット付スポンジ
- ナイロンたわし
- 金属たわし
- サンドペーパー
- アルミ付スポンジ
- 不織布付スポンジ

浴槽本体

■浴槽内の水面付近の汚れ

放っておくとしつこい汚れになります。

- 大きめのスポンジに浴室用中性洗剤をつけて、こすり洗いします。
- 汚れがこびりついているときは、洗剤をかけて2～3分おいてからこすると、汚れが落ちやすくなります。



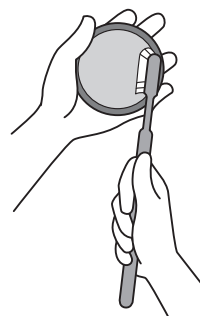
■浴槽のふち

浴槽のふちなどのガンコな汚れはカビや石けんカス汚れなどが原因です。こびりついてしまった汚れは、やわらかいスポンジに浴室用クリームクレンザーをつけてこすり洗いします。細かい凹凸部分についた汚れは歯ブラシでこすり落とします。ふろふたはカビがつきやすいので、ときには陰干しして完全に乾燥させ、カビの原因となる水分を取り除くと効果的です。

追焚口

追焚口のフィルターが目詰まりすると、沸き上がりに時間がかかったり、場所により湯温がバラついたりすることがあります。

- ① フィルターを左に回し、手前に引いて外す。
- ② フィルターについたゴミをブラシで取り除き、洗い流す。
- ③ 追焚口とフィルターのマークを合わせて差し込み、カチッと音がするまで右に回して取り付ける。



⚠ 警告

❌ フィルターを外したまま使用する事は絶対しないでください。

ポップアップ排水栓

排水栓に髪の毛やゴミが詰まると、排水しづらくなったり、排水管の詰まりの原因になりますので、ピンセットなどで取り除いてください。

- ① 浴槽の排水ボタンを押す。排水栓が開きます。
- ② 排水栓を真上に引き抜いて外す。
- ③ 歯ブラシなどで汚れを落とす。排水栓裏側のパッキンに汚れがたまるとお湯が漏れやすくなります。
- ④ 排水栓と排水口の中心を合わせてはめ込み、パチンと音がするまで押し込む。
- ⑤ ボタンを押して排水栓が開閉することを確認する。



浴槽

ジェットバス

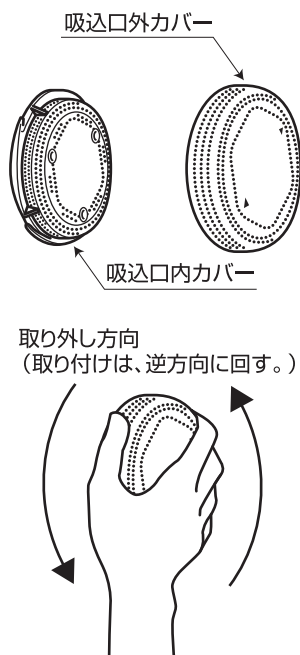
吸込口カバーに髪の毛やゴミがつまると噴流が弱くなったり、ポンプの故障の原因となります。こまめに清掃してください。

吸込口の掃除

- 吸込口部分の清掃は、週に1回以上行ってください。
- ※吸込口にゴミがたまると、噴流の強さが弱くなったり、音の発生の原因となります。

手 順

- ①吸込口外カバーを矢印の方向へ回して取り外してください。(ネジ込みとなっております。)
 - ②吸込口外カバーを掃除してください。
 - ③吸込口内カバーを掃除してください。(吸込口内カバーは絶対に外さないでください。)
 - ④掃除が終わったら、吸込口外カバーを右回転方向に回して確実に取り付けてください。
(注意:4ヶ所の爪があります。)
- ※取り外し、取り付けの際には、乱暴に扱わないでください。破損の原因になります。



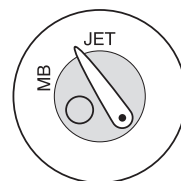
警告

- ⊘ 入浴時には、吸込口カバーを絶対にゆるめない、絶対にはずさない。
- ⊘ 吸込口カバー、パッキンが破損したままで運転することは、絶対にしない。
吸込口に髪の毛、手や足を吸込まれると、けがやおぼれる原因になります。

マイクロバブル

●装置内部のお掃除方法(循環洗浄のしかた)

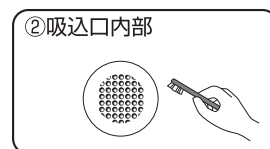
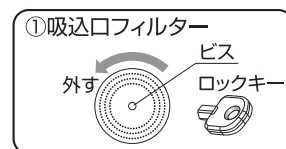
- ①浴槽へお湯張りをしてください。
- ②使用する洗浄剤(例:ジャバ/1つ穴用)の使用方法をご確認ください。
- ③薬剤投入後、マイクロバブル入浴装置と追い焚きユニットを運転してください。
- ④洗浄後は、すすぎ洗いをを行い、装置内部に薬剤が残らないようにしてください。
- ⑤2～3か月に一度の洗浄をお薦めします。



吐出ノズルのレバーを「JET」に切り替えて洗浄運転を行ってください。

●吸込口のお掃除

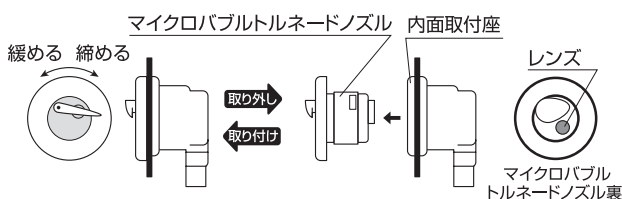
- ①フィルターを付属のロックキーを使って外し表面及び内部のごみ等を取り除いてください。
- ②吸込口内部のごみ等を取り除いてください。



ロックキー紛失の際は六角レンチ5mm(市販品)で代用可能です。

●吐出口のお掃除

- ①ノズルを取り外し、内部のごみ等のつまりを取り除いてください。
- ②ノズル背面にあるレンズの孔のつまりを取り除いてください。



浴槽デッキ部分のお手入れについて

浴槽廻りのデッキ部分は構造上水平に設置してあります。湯水がかかった場合デッキ部分に湯水が残る場合があります。カルキ汚れ等が付着することがありますのでご使用後は軽く拭き取ってください。

ドア

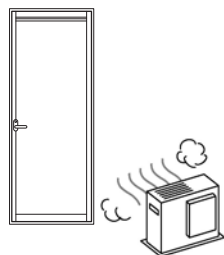
ドア一般について

- 汚れは、柔らかな布、スポンジなどで洗い落としてください。金属タワシなどでこすると、表面にキズがつき腐食のもとになりますので、使用しないでください。
- ドアの下、ドアの廻りのパッキン等、ヨゴレがひどい場合は、歯ブラシ等にうすめた浴室用中性洗剤を付けて洗ってください。洗剤で洗った後は、洗剤が残らないように、湿らせた布でよくふき取ってください。
- 有機溶剤を含むガラスクリーナー、便器やタイル用の酸性洗浄剤は、表面を侵し腐食の原因となりますので、使用しないでください。
- 汚れを落とす時、ワイヤーブラシ、金属たわし、金べらなどは避けてください。また、アセトン、ケトンなどの有機溶剤の使用は避けてください。
- ガラリ部分も目詰りしないよう、こまめに掃除機等で吸い取ってください。
- ドアを開けた状態で掃除する場合、付属しましたくさび形の戸当りゴムを使用するなど、指詰めには十分ご注意ください。(スタイリッシュドア、ガラスドア)
- 強化ガラス面材の扉は、脱衣室側に飛散防止フィルムが貼ってあります。ブラシや硬いスポンジや布、研磨材などを使用しないでください。(スタイリッシュドア、ガラスドア)

⚠ 注意



暖房機、ヒーター等の熱が直接伝わらない様にご注意ください。



スタイリッシュドア

- 換気口部に付着したホコリを取り除いてください。布や綿棒などを使用してお手入れしてください。
- やわらかいスポンジに浴室用中性洗剤をつけて洗います。汚れやすい下のほうは念入りに洗ってください。
- 下枠も軽く洗っておきます。ドアの脱衣室側も固く絞った布などでふいておきます。

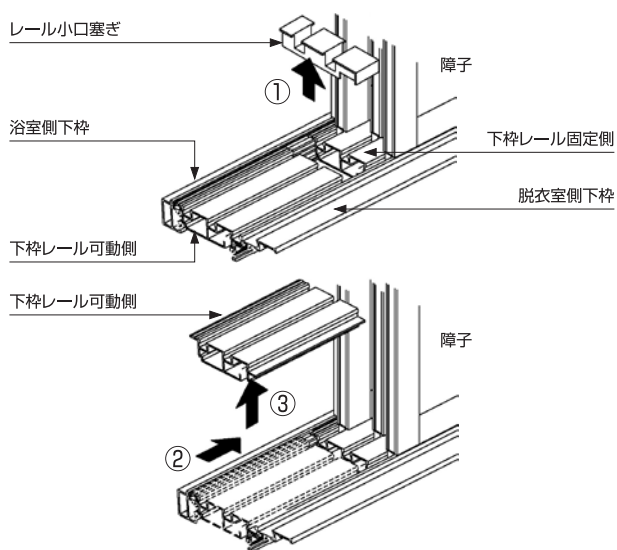


ドア

三枚引戸

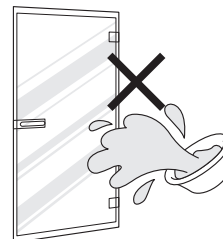
排水溝の清掃の手順

- ① レール小口塞ぎを取り外してください。
- ② 下枠レールを障子側にスライドさせます。
- ③ 下枠レールを取り外した後、排水口のゴミなどを取り除いてください。



ガラスドア

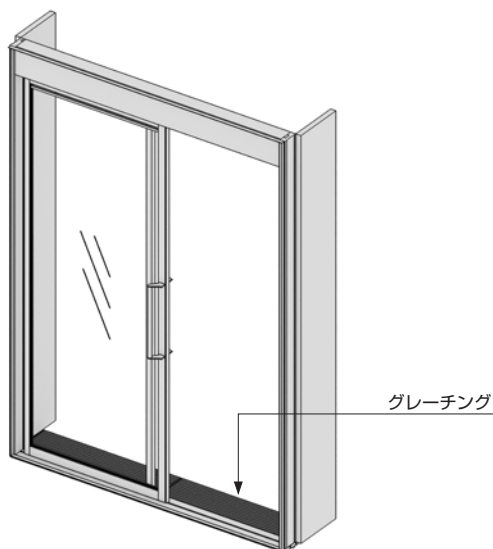
- 直接水をかけたり、大量の水を床に流したりしないでください。水が脱衣室側に出てしまいます。
- 汚れは、柔らかな布、スポンジなどで水により、落としてください。金属タワシなどでこすると、表面にキズがつき腐食のもとになりますので、使用しないでください。
- 水洗いで取れない汚れなどは、食器用中性洗剤で洗い落としてください。有機溶剤を含むガラスクリーナー、便器やタイル用の酸性洗浄剤は、表面を侵し腐食の原因となりますので、使用しないでください。
- 汚れを落とす時、アセトン、ケトンなどの有機溶剤の使用は避けてください。



ガラス片引戸

排水溝の清掃について

グレーチングを外して排水トラップを定期的に清掃してください。
グレーチングは重量があるため取り扱いには十分ご注意ください。



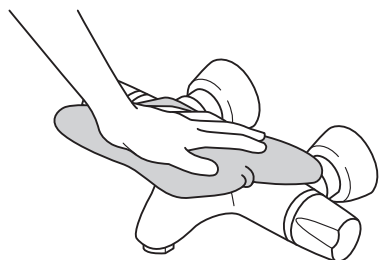
水栓

下記は代表的な例です。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

水栓本体

いつまでもきれいに愛用いただくために、普段のお手入れは次のことを注意してください。

- 表面が汚れたら、柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤をふくませた布で、ふきとってください。そのあと水でぬらした柔らかい布をよく絞って、洗剤をふきとり、最後に柔らかい布でからぶきしてください。
- クレンザー・みがき粉や粗い粒子を含む洗剤・塩素系洗剤・シンナー・ベンジン及びナイロンタワシなどは、器具の表面をキズつけたり、侵したりしますので使用しないでください。
- 壁タイル等をカビ取り剤で洗浄した場合は、水栓を十分に洗い流してください。

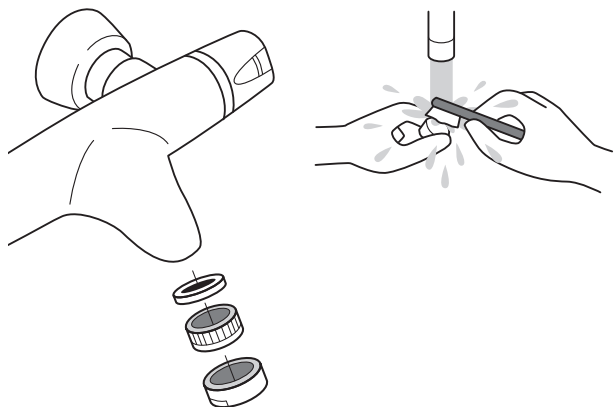


整流器

整流器のゴミ詰りは機能を低下させます。ときどき次の要領で清掃してください。

- ①レバーハンドルを止水状態にしてください。
- ②整流器のキャップを手でゆるめてください。
- ③整流器のゴミを取り除いてください。

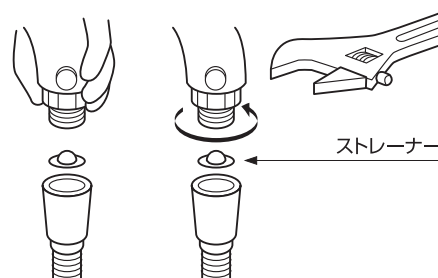
※新品時にはシールテープ、グリス等が付着している事があります。よく水洗いしてください。



シャワーのストレーナー

シャワーヘッドを外してストレーナーを取り外し、ゴミなどを取り除き、水洗いしてください。

※簡単に外れないときは、モンキーレンチなどの工具を使用してください。工具を使用する場合は、シャワーヘッドにキズをつけないように注意して行ってください。



※手元でオンオフできる節水タイプのシャワーの場合、シャワーヘッドとシャワーホースは外さないでください。

シャワー散水板

歯ブラシまたは針等でゴミを取り除きます。

※シャワーヘッドの中に網金具が入っている場合があります。針等を使う場合は、網金具に穴があかないようにご注意ください。



照明

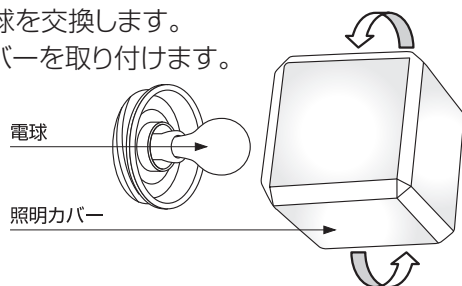
下記は代表的な例です。詳しくは照明の取扱説明書をご覧ください。

ダウンライト(LED一体タイプ)の場合

LEDは寿命が長いので、お客様による交換を想定しておりません。点灯しない場合は故障が考えられますので、お買い求めの販売店もしくは弊社お客様センターへご連絡ください。

壁付照明(ブラケット)の場合

- ①スイッチを切ります。
- ②カバーを外します。両手でカバーを押さえながら、回転させて、カバーを取りはずしてください。
- ③電球を交換します。
- ④カバーを取り付けます。



*カバーを取り付けの際、ガタツキがないことを確認してください。

⚠ 警告

- ❗ ランプの交換は必ず電源スイッチを切ってからおこなってください。
感電やショートするおそれがあります。
- ❌ めれた手で交換作業をしないでください。
感電やケガをするおそれがあります。
- ❌ ランプの交換以外の照明器具の分解、改造は絶対におこなわないでください。
感電や火災、ショート、故障の原因になります。

⚠ 注意

- ❌ 照明カバーを外した状態で照明器具に直接水をかけないでください。
故障や漏電をするおそれがあります。
- ❗ ランプは必ず指定された種類、ワット数のものをご使用ください。
故障するおそれがあります。
- ❗ ランプおよびゴムパッキン、キャップなどソケットの部分はガタつき、ゆるみのないように確実に取り付けてください。
感電、ケガ、故障、動作不良の原因となります。
- ❗ ランプの交換は高いところでの作業になります。足場に十分ご注意ください。浴槽の上によって作業をしないでください。
ケガをするおそれがあります。
- ❗ 照明カバーはガタつき、ゆるみのないように確実に取り付けてください。
落下してケガをするおそれがあります。
- ❌ ランプが切れてもすぐ交換しないでください。
器具やランプが熱くなっており、ヤケドをするおそれがあります。

照明本体のお手入れ

- ①スイッチを切ります。
- ②柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
- ③汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
- ④最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

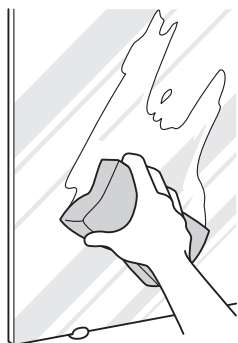
鏡・タオル掛け

鏡

親水性防汚フィルム付鏡の場合

鏡表面に親水性の特殊フィルムを施しています。ご使用前にシャワーなどをかけると水の膜によりくもりにくくなります。

- ご使用のあとお湯(水)をかけて表面を洗い流してください。
- 表面が汚れると効果が薄れるため、こまめなお手入れをおすすめします。
- お手入れの際はフィルムにキズがつかないように、やわらかいスポンジで中性洗剤をつけてやさしく洗ってください。
- キズやはがれの原因となるため、研磨剤入りの洗剤や硬いスポンジ・タワシ類は使わないでください。
- 特殊フィルムの効果は年月とともに落ちていきます。(使用条件やお手入れの仕方によっても変わります)



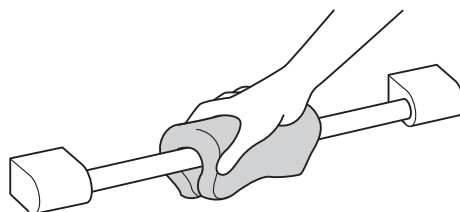
従来の鏡の場合(表面フィルムなし)

表面にフィルムはありません。磨き粉やタワシ等は鏡にキズをつけてしまうので使わないでください。

- やわらかいスポンジに中性洗剤をつけて洗ってください。
- 汚れが落ちない場合は浴室用のクリームクレンザーでこすり洗いをし、洗剤が残らないように十分洗い流してください。
- 防汚効果や曇り止め効果はありません。

タオル掛け

タオル掛けは、やわらかいスポンジに浴室用中性洗剤をつけ、バーを握るようして汚れを落とします。お手入れ後は洗剤分をよく洗い流します。



- 硬いものをぶつけないでください。キズが付いたり、メッキがはがれたりすることがあります。
- 酸性、アルカリ性の洗剤等が付かないようにしてください。メッキをいためます。

手すり・収納棚・換気扇

手すり

手すりの汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。汚れがひどいときは、うすめた浴室用中性洗剤をしみ込ませた布でふき、そのあと必ず水ぶきしてください。



収納棚

収納棚は、乾いた柔らかい布でふいてください。それでも落ちないときは水ぶきし、最後に空ぶきしてください。

- 硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。キズがついたり、メッキがはがれたりします。
- アルカリ性洗剤や酸性物が付かないようにしてください。メッキをいためます。
- 表面をいためるおそれのあるものは、使用しないでください。
- マニキュア除光液などの化粧品が付着した場合は、すぐにふきとってください。棚板表面が白濁するおそれがあります。



⚠ 注意

- ⊘ 棚板のお掃除の際は棚板の落下にご注意ください。また、お掃除後は棚板が確実に取り付けられていることをご確認ください。
棚板が落下しケガをするおそれがあります。

カルキ汚れについて

鏡・ドア・カウンターなどに白い波模様のような汚れが付く場合がありますが、これは水道水に含まれているカルキ成分が石鹸や皮脂と混じってつく汚れです。一度つくとなかなか取れませんので、入浴後は鏡・ガラス部分は水分をよくふきとって換気をよくしてください。ついてしまった場合は市販の専用クリーナーで正しくお掃除してください。

⚠ 警告

- ⊘ 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
発火したり異常動作してケガをするおそれがあります。
- ⊕ 換気扇や暖房付換気乾燥機のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。
感電やケガをするおそれがあります。

⚠ 注意

- ⊘ 換気扇や暖房付換気乾燥機に水をかけないでください。
故障や漏電するおそれがあります。
- ⊕ お手入れは機械が停止してから行ってください。また、すべらないよう足元に注意してください。
ケガをするおそれがあります。
- ⊕ フロントカバーやフィルターは確実に取り付けてください。
落ちてケガをするおそれがあります。
- ⊕ ゴム手袋を使ってお手入れしてください。
ケガをするおそれがあります。
- ⊘ クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸などの薬品や漂白剤は使用しないでください。
キズ、変色などの原因になります。
また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでお止めください。



交換部品

下記の交換部品について、名称または品番をご指定ください。ご購入の際は、お買い求めの販売店もしくは弊社お客様センターへお問い合わせください。お支払い方法は代引きになります。

	名称	品番
風呂蓋 (ニッコーオリジナル浴槽の場合)	二枚蓋 (1600×900用)	F-1690
	二枚蓋 (1600×750用)	F-1675
	二枚蓋 (1400×750用)	F-1475
	巻蓋 (1600×900用)	FS-1690
	巻蓋 (1600×750用)	FS-1675
	巻蓋 (1400×750用)	FS-1475
	*断熱二枚蓋 (1600×900用)	FD-1690
	*断熱二枚蓋 (1600×750用)	FD-1675
	*断熱二枚蓋 (1400×750用)	FD-1475
風呂蓋 (ニッコーオリジナル浴槽以外の場合)	同封の各種浴槽の取扱説明書をご覧ください。	
浴槽部品	排水栓	
	ジェットバス吸込口カバー	
	マイクロバブル吸込口カバー	
	追焚循環口カバー	
ヘアキャッチャー (排水トラップ)	カミトリ名人(洗い場)	

※保温浴槽専用の蓋になります。

廃棄時のお願い

- システムバスを廃棄処分する場合は、必ず公的な許可を受けている業者様にご依頼いただきますようお願いいたします。
- システムバスの廃棄部材の不法投棄等がありました場合は、廃棄の依頼者が法律違反で罰せられます。

アフターサービス規定

弊社のアフターサービス規定に基づく保証期間は下記の通りとなっております。

- タイル、または目地の割れは、お引き渡し日より1年間、無償修理期間とします。
- 付属品はお引き渡し日より1年間(水栓、照明、ドアロック、鏡等)但し原則として部品メーカーの保証規定に基づきます。

- システムバス本体はお引き渡し日より2年間(システムバスの本体とは壁、床、天井及び建具材とこれらを組み合わせて箱体を構成するための部品類)とし、防水性能は5年間とします。防水性能とはシステムバスの壁・床から外部への漏水を防ぐ性能をいい、サッシやドア等からのあふれ水や跳ね水は含みません。

- バンクチュールではバスルームを綺麗な状態で使用続けていただくため、継続的なメンテナンスをおすすめしております。「プレミアサービス」はそのメンテナンスをお得に、最適な頻度でご利用いただける会員制サービスです。詳しくは下記 URL をご参照ください。

www.baincouture.jp/premiere/



免責事項

次の場合は有料修理になります。

- ①住宅用途以外で使用した場合の不具合。
- ②お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
- ③メーカーが定める組立説明書等に基づかない取付、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合。
- ④建築躯体の変型など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象。
- ⑤海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
- ⑥ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合。
- ⑦火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合。
- ⑧消耗部品の消耗に起因する不具合。

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
保証期間中は正常な使用状態において、製造の責任による破損については無料修理させていただきます。万一破損、故障が発生した場合は本書をご提示の上、お買い求めの販売店もしくは弊社お客様センターへお申し出ください。

●製品

受注番号

据 付 日 令和 年 月 日

●お客様

ご 住 所

お 名 前

●販売店

店 名

住 所

ニッコー株式会社

バンクチュール事業部

東京都千代田区神田神保町2-36-1
住友不動産千代田ファーストウイング2階
TEL.(03)5214-1531



お客様センター **0120-13-8625**

【受付対応時間】 平日 AM8:20~PM5:20
(土日祝日・12/31~1/3・8/13~8/15を除く)
※受付対応時間外もご連絡は受け付けておりますが、詳細に関しては
弊社営業日(平日)にご対応させていただきます。ご了承ください。
※番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。

NIKKO
SINCE 1908

ニッコー株式会社 | www.nikko-company.co.jp

バンクチュール事業部 |

東 京 TEL. (03)5214-1531 FAX. (03)5214-1547

名古屋 TEL. (052)951-8926 FAX. (052)959-2391

大 阪 TEL. (06)6241-8625 FAX. (06)6241-4625

バンクチュール ブランドサイト
www.baincouture.jp



プレミエ会員サービス
www.baincouture.jp/premiere/



お客様センター | 0120-13-8625

受付対応時間 | 平日 AM8:20 ~ PM5:20 (土日祝日・12/31~1/3・8/13~8/15を除く)

※受付対応時間外もご連絡は受け付けておりますが、詳細に関しては弊社営業日(平日)にご対応させていただきます。ご了承ください。

※番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。